



いきものふれあいの里

「陶史の森」 だより

土岐市ネイチャーセンター ☎5144

雑魚と呼ばないで

陶史の森を流れる雲五川にはたくさん
の生き物がいます。その中に『ヨシ
ノボリ』という魚がいます。彼らは海
にすむハゼによく似ていて、頭も口も
大きく、腹には吸盤があります。動き
がそれほど速くないので、子どもたち
がタモですくっているのを見掛けます。
ヨシノボリという名は、どんな急流で
も吸盤を使って岩などによじ登るとこ
ろや、河原に生える葦をも登るところ
から付けられたといわれています。

ところがこの魚、どの地方でもその
土地独特の呼び名があり、正式な名前
で呼ばれることは少ないようです。カ
ジカ、ドンコ、ゴリ、ジャバコなど
ありますが、土岐市では昔から『ザツ
コ』（雑魚に由来）と呼ばれています。
雑魚は本来、入り交じった雑多な小
魚の意味ですが、いつしか「価値のな
い魚」という意味で使われるようにな
りました。さらに、ヨシノボリにとっ
ては失礼な話ですが、影響力が少ない
人や取るに足らない人のことを指す言
葉にもなりました。

しかし、ヨシノボリは急流にも負け
ず、上へ、上へと登る魚。『ザツコ』
を見つけたら、彼らの本当の名前を思
い出してみてください。

秋が深まる寒露の季節。水の中も次
第に静かになっていきます。

森の日記

昆虫教室 8月7日(日)

真夏の大変暑い日でしたが、12家族30人以上の参加があり
ました。ネイチャーセンターで講師から昆虫についての説
明を聞いた後、森に出掛け、実際に昆虫を捕まえました。バッタ、セミ、
ハッチョウトンボ、シオカラトンボ、カミキリムシなどたくさんの昆虫に
出会うことができました。中にはヒメタイコウチという珍しい昆虫を見つ
けた子もいました。



ベンチ作り 8月27日(土)

(社)土岐青年会議所の青少年育成事業として、陶史の森のウッディ
ードームでベンチ作りが行われました。市内の小学生約70人がいく
つかのグループに分かれ、慣れない金づちやドライバーを手に、仲間
と力を合わせながら頑丈なベンチを完成させていきました。このベン
チは防水加工を施した後、陶史の森に寄贈していただきました。

教室のご案内

10月

- 自然教室(自由参加)
10月16日(日)午前9時~11時30分
秋の草花や木の実を観察(雨天中止)
- バードウォッチング(自由参加)
10月23日(日)午前9時~11時30分
秋の野鳥を観察(雨天中止)

11月

- 秋の天体教室(要申込)
11月5日(土)午後7時~9時
月のクレーターを天体望遠鏡で観察(雨天中止)
- 葉っぱのしおり作り(要申込)
11月13日(日)午前9時~11時30分
紅葉した葉っぱを使ったしおり作り
- バードウォッチング(自由参加)
11月27日(日)午前9時~11時30分
秋の野鳥を観察(雨天中止)

陶史の森は自然環境保護地域です。動植物や石などは絶対に採らないでください。また、ペットの同伴はご遠慮ください。